

## 記者発表（資料配付）

月／日	担当課（室）係名	電話	発表者名	その他資料配付先
9月14日 （金）	歴史博物館 （学芸課）	079-288-9011	次長 豊田幸雄 （学芸課長 香川雅信）	県教委記者クラブ 中播磨県民センター 各報道機関

兵庫県政150周年記念展示 第3期

## 「スケッチでたどる近代兵庫のあゆみ」の開催について

### 趣 旨

平成30年(2018)は兵庫県が成立して150周年にあたります。当館では1階の展示室「歴史工房」を「兵庫県政150周年記念展示室」とし、年間を通して、兵庫における近現代の歴史や先人の偉業をたどる展示を5期に分けて実施しています。

第3期は「スケッチでたどる近代兵庫のあゆみ」をテーマに、10月2日（火）より開催します。



町裏浄水場〔姫路市八代 非公開〕1929(昭和4)年  
設計:水野鋼太郎／沢田伸画／個人蔵

### 開催情報

開催期間 平成30年10月2日(火)～11月25日(日)  
開館時間 午前10時～午後5時（入館は4時30分まで）  
休館日 月曜日ただし10月8日(月)は開館、9日(火)は休館  
会場 兵庫県立歴史博物館1階  
兵庫県政150周年記念展示室（歴史工房）  
観覧料 無料

## 第3期の展示概要

スケッチの作者である沢田伸(さわだしん)氏は、長年にわたり兵庫県職員(建築職)としてお勤めになり、この兵庫県立歴史博物館の建設も担当されました。また、近年は、ひょうごへリテージ機構H<sup>2</sup>O世話人として歴史・文化遺産を活用したまちづくり事業に貢献されるほか、全国各地(海外含む)の歴史的建造物や地域固有の風景など、1700枚以上のスケッチを残されています。

今回の展示では沢田伸氏のスケッチにより、兵庫県内において明治から昭和・戦時中頃までに建てられた建築物や土木構造物、山間の風景やなつかしい景観などを紹介することにより、兵庫の近代のあゆみをたどります。



兵庫県公館〔神戸市中央区 1902(明治35)年〕

設計:山口半六/沢田伸画/個人蔵

### 関連イベント

#### ◆スケッチ作者・沢田伸さんによるギャラリートーク

11月3日(土・文化の日) 午後2時から  
当館内 兵庫県政150周年記念展示室にて

#### ◆ミュージアム・パフォーマンス「兵庫県政150周年記念展示解説」

10月7日(日) 午前11時〔担当:鈴木敬二(当館学芸員)〕  
午後2時〔担当:吉原大志(当館学芸員)〕  
10月20日(土) 午後2時〔担当:鈴木敬二(当館学芸員)〕

## 年間の展示

### 第1期「兵庫県の成り立ち—人物—」（終了）

会期 平成30年4月21日(土)～6月24日(日)

明治時代の兵庫県の成り立ちと兵庫県の変遷、それに関係した人物を中心に紹介します。

### 第2期「兵庫県の成り立ち—幕末～明治の世相—」（開催中）

会期 平成30年7月7日(土)～9月24日(月・振)

兵庫県の成り立ちと変遷を、江戸から明治時代にかけての世相を表す資料を中心に紹介します。

### 第3期「スケッチでたどる近代兵庫のあゆみ」（次回開催予定）

開催期間 平成30年10月2日(火)～11月25日(日)

兵庫県内の近代建築等のスケッチ画の展示により、兵庫県の近代のあゆみを紹介します。

### 第4期「近現代兵庫の災害史」

開催期間 平成31年1月12日(土)～1月31日(木)

阪神・淡路大震災のメモリアルデーの1月17日にちなみ、明治から現代の災害を記録した資料を紹介します。

### 第5期「国立公文書館所蔵資料展—近代日本と兵庫のあゆみ—」

開催期間 平成31年2月9日(土)～3月17日(日)

国立公文書館が所蔵する日本の近代史関係の資料を通して、近代日本と兵庫の成り立ちを紹介します。